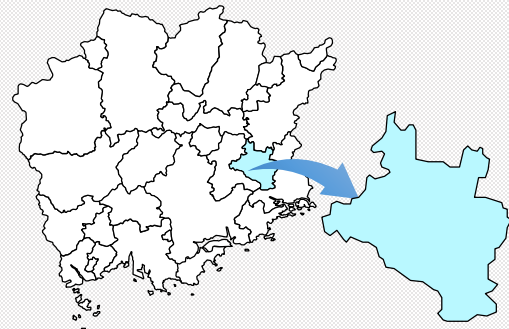


わ け ち ょ う 和 気 町



○ 和気町の教育

共に生きる
心豊かで
たくましい
人づくり



種類の多さ日本一の「藤公園」

町内には、認定こども園（にこにこ園）が3園、小学校が3校、中学校が2校あります。

次代を担う子どもたちの豊かな心や主体的に学ぶ意欲を伸ばし、未来社会をたくましく、しなやかに生きる力を育むため、個別最適な学び、協働的な学びが展開できるように、ICTを軸とした学習環境や質の高い教育環境の整備を進めています。

また、英語教育、人権教育、探究的な学びにも力を入れており、園小中が連携した教育を目指しています。

学校とともに、働き方改革を強力に推進中!!

【教職員の勤務時間を意識した学校運営】

- ・電話対応時間を設定
(小学校;8:15~16:45 中学校;8:15~17:30)
- ・小学校では児童の登校時刻を見直し(午前8時頃)
- ・中学校では部活動の朝練習を廃止

【外部人材の活用、地域と連携した児童生徒支援】

- ・町費で教育支援員(スクールサポーター)を計18人配置
- ・学校司書、教師業務アシスタント、用務員を各校に配置
- ・大学と連携した体育的行事の実施
(小学校陸上記録会、新体カテスト実施補助)

【校務のDX化に向けた環境整備】

- ・クラウドを活用した情報共有
- ・生成AIの校務での活用促進
- ・服務関係帳簿の電子化(R6.4~)

○ 英語教育の充実

町内全校にALTが常駐し、英語等の授業だけでなく、日常的に英語や外国の文化に触れる機会があります。小5からは、豪州の学校と遠隔交流授業を行うほか、ALTと英語のみでコミュニケーションを行う「ALT交流会」を行っています。児童生徒の異文化への

興味・関心が高まり、英語を使って表現する力も向上しています。

オーストラリアとの遠隔交流授業



○ ICTを使った学びの充実

和気町の児童生徒は、授業だけでなく、学校生活の多くの場面でタブレット端末(Chromebook)を効果的に活用し、個別最適な学び、他者と協働した学びを行っています。

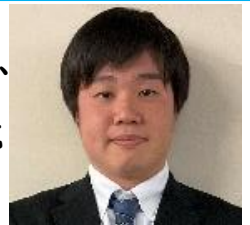


共同編集機能を利用した委員会新聞の作成

○ 先輩教員からのメッセージ

私が勤めている本荘小学校は、令和5年度からコミュニティ・スクールになり、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの成長を支えています。ボランティアの皆様の協力により、学校の教育活動が大変充実しています。また、和気町では働き方改革が進んでおり、勤務終了後には自分の時間が確保でき、リフレッシュすることができます。教師が健康で充実した人生を送ることが、子どもたちへの教育の充実につながることを実感しています。

私の新採用教員としての1年間は、先輩教員から学習指導や生徒指導について学ぶことで、多くの人に支えられた充実したものになりました。教職は、子どもたちの成長を間近で見られる素敵な仕事です。ぜひ、私たちと一緒に和気町の学校で働きましょう!



本荘小学校
教諭 松浦 陸



わけまるくん フジコちゃん タンタン
和気町マスコットキャラクター

【基礎データ】

人口: 13,042人
学校数・児童生徒数:
小学校 3校・527人
中学校 2校・262人
(令和5年5月時点)

【相談窓口】

和気町教育委員会学校教育課
〒709-0511 和気郡和気町矢田305

TEL: 0869-88-1115

<https://www.town.wake.lg.jp/kurashiKosodate/>

